



人口問題から 未来を發明する

第1回 3/19(日) 10:00～

「人口問題の由来と本質」

講師: 鬼頭 宏 (静岡県立大学学長)

希望者のみ 講師と直接話せる ランチセッション (少人数制: 座談会形式)

第2回 3/19(日) 13:30～

「パートナーシップ・親子からみた人口問題」

講師: 白井 千晶 (静岡大学人文社会科学部教授)

第3回 3/20(月・祝) 13:30～

「人口移動の現状と未来の地域社会」

講師: 岸 昭雄 (静岡県立大学経営情報学部講師)

ふじのくに文化情報センターがおくる2日間連続の文化講座。

わたしたちの暮らす静岡県における人口問題と、それを取り巻く課題を学びます。漠然とした不安を案じても仕方がありません。

「人口について知ることは、社会そのものについて知ること」がキーワードです。

「どんな未来にしたいか」
進学、就職を控えた学生の皆さんも、自分たちの未来について一緒に考えませんか？

【会場】グランシップ 9階910会議室 (各回開始30分前より受付)

【参加料】●1回につき: 一般500円/学生300円 ●3回通し券: 一般1,200円/学生700円 ※高校生以下無料 **事前申込制**

3回すべてご参加いただいた方には、第3回の終了時に、修了証をご用意いたします。

●ランチセッション: 無料(参加人数限定、先着順) 第1回、第2回両講座参加者の特典につき、講座申し込みと併せて申し込みください。

【お申し込み・お問い合わせ】グランシップチケットセンター/054-289-9000(10:00~18:30/休館日を除く)

グランシップホームページ専用申込フォームよりお申し込みください(スマートフォン対応)

グランシップ

検索

グランシップ文化講座 人口問題から未来を發明する

第1回 3/19(日) 10:00～

「人口問題の由来と本質」



静岡県立大学 学長
コーディネーター・講師：
鬼頭 宏

静岡県立大学 学長。静岡県生まれ。
慶應義塾大学経済学部卒業、同大学院博士課程単位取得退学。上智大学経済学部教授を経て、2015年より現職。
静岡県人口減少問題に関する有識者会議 座長、美しい「ふじのくに」まち・ひと・しごと創生県民会議委員などを務める。
主な著書は「人口から読む日本の歴史」（講談社）、「2100年、人口3分の1の日本」（メディアファクトリー）、「愛と希望の「人口学講義」」（ウェッジ）など。

第2回 3/19(日) 13:30～

「パートナーシップ・親子からみた人口問題」



静岡大学
人文社会科学部教授
講師：白井 千晶

静岡大学人文社会科学部社会学科教授。
専門は家族社会学・医療社会学。
静岡県社会福祉審議会委員、静岡県「人づくり・学校づくり」実践委員会委員。全国養子縁組団体協議会代表理事、養子と里親を考える会理事。
主著に「産み育てと助産の歴史」（医学書院／編著）、「不妊を語る」（海鳴社）、「子育て支援 制度と現場」（新泉社／共編著）、「世界の出産」（勉誠出版／共著）等。

第3回 3/20(月・祝) 13:30～

「人口移動の現状と未来の地域社会」



静岡県立大学
経営情報学部講師
講師：岸 昭雄

静岡県立大学経営情報学部、大学院経営情報イノベーション研究科講師。
公共政策の費用対効果分析や、都市経済学をベースとした公共政策に伴う企業や家計の立地分析を専門に研究を行っている。その専門性を生かして、静岡県や県内自治体の総合計画、交通計画等の策定に関わる審議会、委員会に委員として参加し、少子高齢化、人口減少社会における地方都市の政策に関与している。

第1回講座では、そもそも人口問題とはどんな問題なのかを学びます。現代社会を読み解こうとすると、なによりもまず、現代社会が直面している人口問題の本質を知ることが必要です。人口変動は社会のあり方を変化させます。暮らしに直結することなのです。人口という「数字」をベースに社会を読み解いていきましょう。

第2回講座は、結婚、家族をめぐるこれまでと、これからの考え方について学びます。女性の社会進出により、「結婚しない」選択や、子育てにおいては過去とは異なる支援のニーズが出てきています。子育てを社会全体で支えるとはどんなことなのか？人口問題を語る上では欠かせない「こども」について、男性も女性も一緒に考えましょう。

第3回講座では、これまで学んだ人口問題において、静岡県の人口減少や流出にかかるデータを用いて、私たちの生活に及ぼす影響を学びます。県内外各地の取り組み、地域住民や学生の参加例の紹介を踏まえ、価値観が多様化する現代において自分たちの地域をどうしていくかを考えるきっかけとします。

ランチセッション 3/19(日) 11:45～13:00 (準備時間含む)

3講師参加、少人数による座談会形式を予定、定員になり次第締め切ります。ランチセッションは原則、第1回、第2回両講座参加者の特典です。

人口問題において、「住む場所の魅力」は大きく関係します。

出身や住んでいる地域の異なる講師3人を含めた参加者全員で、「静岡県の魅力」について話し合います。「別の地域に住んだからこそわかる、静岡の魅力」、「もっとこうすれば静岡に住み続けるのに!」といった提案など、お昼を食べながら、ざっくばらんにどうぞ。

ランチセッションは参加費無料。昼食は各自お持ちいただくか、お弁当800円(税込)の事前注文を選択できます。

お弁当を注文される方は、備考欄に弁当希望の旨をご記入ください。当日の受付時に各講座の参加料と弁当代をお支払いください。

※お弁当注文の変更・キャンセルはできません。

ささえる、つなげる、創造する ふじのくに文化情報センターとは？

ふじのくに文化情報センターは静岡県の文化活動を支援しています！

- 各地で開催される公演やイベントのチラシ・ポスターを見ることができます
- 文化芸術活動について相談できます
- 誰でも気軽に参加できる申込不要・参加無料のミニ講座「こかげのまなびば」を月に2回開催

県内で活動する文化芸術団体やアーティスト、施設職員など、静岡の「文化を支える人々」のお話を聞くことができます。
お話の後は、グループワークを通してテーマについて学びを深めるとともに、地域の文化活動に関わる人との交流の場にもなります。

静岡県文化情報総合サイト「ふじのくに文化情報」

例えば…こんなことができます

- 県内で活動する演劇の団体を知りたい
「文化団体・アーティスト情報」で検索できます。
- 自分たちが主催するイベントの広報をしたい
「文化団体・アーティスト情報」に登録すれば、「イベント情報」に投稿できます。
- 音楽活動におけるいろんな人の考え方を聞いてみたい
「文化芸術の総合相談窓口」メールフォームから質問できます。

<http://www.shiz-bunka.com/>

ふじのくに文化情報

検索

交通アクセス

- ・JR東静岡駅南口隣接。
 - ・静岡鉄道長沼駅下車、徒歩10分
 - ・東海道新幹線(ひかり)で東京・名古屋から2時間・新大阪から2時間。JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
 - ・車では東名高速道路静岡ICから20分、新東名高速道路新静岡ICから15分、静清バイパス千代田上土ICから10分
- 当日は混雑が予想されますので、公共の交通機関をご利用ください。

GRANSHIP
静岡県文化情報センター

〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4
グランシップ指定管理者:公益財団法人静岡県文化財団
ホームページアドレス
<http://www.granship.or.jp/>



ささえる、つなげる、創造する
ふじのくに文化情報センター
FUJINOKUNI CULTURE INFORMATION CENTER

